

降雪対策について

令和8年2月9日

JA全農ちば 営農支援課

強い寒気の影響により、千葉県内では7日夕方から8日昼にかけて、太平洋側を含む広い範囲で降雪・積雪が見られました。千葉市では最大5cmの積雪を記録し、銚子地方気象台の観測によると、8日24時には最低気温が-2.4℃まで低下しました。

今回の降雪はすでに落ちていますが、降雪前に想定していた対応も含め、改めて降雪・積雪時の安全対策や寒冷対策について確認しておくことが重要です。

今後も気温の低下や天候の急変が予想されるため、最新の気象情報をこまめに確認し、十分な備えを心がけましょう。

1 降雪前・降り始めまでの処置 施設・露地

天気予報や行政の出す情報を収集し、予報に応じて事前に対策を打ちましょう。補強に必要な部材などは事前に準備が必要です。

①パイプハウスの補強

必要に応じて応急補強用の支柱やすじかい等を取り付けて補強します。またハウスの両肩をワイヤーなどで引っ張るように固定すれば屋根の積雪によるハウスの広がりを防止できます。

②屋根雪の滑落性の確保

屋根表面に雪の滑落を妨げるような突起物がないか点検します。特にネットなどは滑落の妨げとなります。ネットが外せない場合はポリマルチをかぶせてバンドで固定するなどして、滑落を促します。

③外張りフィルムのたるみ・破れ補修

外張りフィルムのたるみや破れを降雪前に補修します。ハウスバンドのねじれ・緩みを修正します。

④暖房用燃料等の確認と点検・補修

暖房機の燃料確認、および付帯設備等の動作・配管・配線の点検・修理をおきます。

⑤暖房機での屋根雪の融雪準備

暖房機での加温は15℃以上を目安とし、内側のカーテンを開けて融雪を促します。また、育苗ハウスでは、小トンネルなどで保温に努め、苗の低温障害に注意しましょう。自動天窓は閉め切りにします。暖房機がなくストーブなどで補熱する場合は、一酸化炭素発生のリスクがあるため、ハウスに入るときは換気が必要です。

⑥露地での対策

雪害により低温にさらされた茎葉が枯死する可能性があります（平成28年11月の降雪で、こまつな・こかぶ等に被害）。作物を保護するために、被覆資材による寒害対策を行いましょう。

実際に施設が被害にあつたら…

甚大な被害が起こった場合には、農林水産省等が支援対策を講じる場合があります。支援対策を受ける場合、災害状況がわかるような写真などが必要になります。復旧にむけて、一刻も早く片づけを始めたい状況ではありますが、災害記録を残すようにしましょう。

2 降雪時・降雪後の処置 施設

基本的には降雪前から降雪始めの作業を継続して行います。降雪が続く場合は、降りやん
だ後、施設の安全が確認された時点で確認・除雪作業等を行ってください。作業は、独りで
行わず必ず複数人で対処しましょう。

①作業の安全確認

屋根やフィルムへの負荷や、変形が認められる場合は施設倒壊の危険性があるので内部
への侵入は控えます。屋根への積雪が少ない場合も、安全を十分確認したうえで作業を行
います。

②ハウス側面の除去徹底

ハウス側部に堆積した雪は屋根雪の滑落を妨げ、ハウス側壁を圧することになるので、
なるべく速やかに除去します。

③除雪後のハウス点検

施設倒壊の恐れがなくなったことを確認の上、ハウス各部の損傷や緩みなどを総点検し
ます。

④ハウス点検後の補修

内外気温差が低下すると雪の滑落性も低下するため、施設の損傷や被覆資材の破損等は
早急に修復します。

⑤栽培管理の復旧・事後対策

作物が入っている場合は、室温の確保と、湿害防止のため融雪水の排水に努めます。

⑥作業の安全確保

破損が著しく、解体をする場合、パイプの跳ね返りなどで怪我をする危険性があります。
できるだけ業者や経験者の応援を要請し、十分安全確認して作業は複数人で行います。

3 降雪時・降雪後の処置 露地

- 排水路が雪等で詰まっていると、融雪水が溜まってしまいます。排水路を確認し、溝を
切り排水を確保するなどの対策を講じましょう。

- 樹勢回復を図る場合は、液肥の葉面散布を行いましょう。

液肥例：ポリコープ2号 4-6-6+微量要素、400～600倍

キヤッチャップ2号 15-30-15+微量要素、500倍

野菜の達人 15-14-10、1000倍

下記の農林水産省HPにも対策情報が掲載されておりますので、併せてご確認ください。

「施設園芸の台風、大雪被害防止と早期復旧対策（農林水産省HP）」

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/sisetsu/saigaitaisaku.html>

4 降雪時・降雪後の病害防除

※ 登録のうち最大濃度を示す

●キャベツ (菌 : 菌核病・灰 : 灰色かび病)

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釀 倍数	使用時期	使用 回数	備考
菌・灰	7	アフェットフロアブル	2000	収穫前日	3回以内	予防・治療
菌	11	パレード 20 フロアブル	2000	収穫前日	3回以内	予防・治療
		アミスター20 フロアブル	2000	収穫前日	4回以内	予防・治療

●ダイコン (軟 : 軟腐病)

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釀 倍数	使用時期	使用 回数	備考
	24+M1	カスミンボルドー ※	1000	収穫 14 日前	3回以内	予防・治療
軟	24+31	カセット水和剤 ※	1000	収穫 14 日前	3回以内	予防・治療
	U18	バリダシン液剤 5	500	収穫 7 日前	4回以内	予防・治療

※カスミンボルドー・カセット水和剤は合わせて3回以内（共通成分：カスガイマイシン）

●ネギ (ベと : ベと病・さび : さび病)

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釀 倍数	使用時期	使用 回数	備考
さび	7	アフェットフロアブル	2000	収穫前日	2回以内	予防・治療
さび・ べと	11	アミスター20 フロアブル	2000	収穫 3 日前	4回以内	予防・治療
べと	M5+40	プロポーズ顆粒水和剤	1000	収穫 14 日前	3回以内	予防・治療
	M3+4	リドミルゴールド MZ	1000	収穫 14 日前	3回以内	予防・治療

●トマト、ミニトマト (痘 : 痘病、葉 : 葉かび病)

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釀 倍数	使用時期	使用回 数	備考
葉	11	ファンタジースタ顆粒水和剤	2000	収穫前日	3回以内	予防・治療
	3	トリフミン水和剤	3000	収穫前日	5回以内	予防・治療
疫	21	ランマンフロアブル	1000	収穫前日	4回以内	予防・治療

●キュウリ (褐 : 褐斑病、灰 : 灰色かび病、べと : ベと病)

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釀 倍数	使用時期	使用回 数	備考
灰・べと	11	アミスター20 フロアブル	1500	収穫前日	4回以内	予防・治療
褐・灰	2+10	スミブレンド水和剤	1500	収穫前日	5回以内	予防・治療
	7	パレード 20 フロアブル	2000	収穫前日	3回以内	予防・治療